

「Risk-based approach 実装の取り組み」集合研修

【日 時】 2023年1月21日(土) 9:30~17:00

【参加費】 無料

【研修方法】 ハイブリッド (Web+集合)

【応募締切】 2023年1月16日 (月)

※ 当日現地に来られない方対象にWeb (Zoom) での参加も可能

※ Covid-19感染拡大状況により、全面Web会議に変更する場合があります

【会 場】 大阪大学東京ブランチ：日本橋ライフサイエンスビル9F 東京都中央区日本橋本町2-3-11

【参加対象者】 これから実施する臨床研究にRBAの導入を予定している研究者及び支援部門スタッフ

【研修のゴール】

- ① RBAの概念を理解し、臨床研究に実装できる
- ② 支援部門のリソースに即した、リスク軽減策を実施できる
- ③ リスクをコントロールするための手法を理解できる

【事前準備】 CROCO「RBA-7つのステップ」の視聴とプロトコルの概要を理解いただいた上参加ください

【申込先】 <https://forms.office.com/r/T2riCw0D0z>

<研修の実施内容>

No	時間	演習テーマ	内容	講師
1	9:30-10:00	オープニング	1. 自己紹介、役割分担決定 (20分) 2. プロトコル骨子紹介 (10分)	1. 全員 2. 千葉大
2	10:00-11:10	ステップ1 重要なプロセス& データの特定	1. 軽い復習：(5分) 2. 演習 (40分) 3. 発表 2グループ (5分/グループ) 4. 講評 (1-2分/グループ)	1. 慶応大 2. Facilitator：1名 Advisor:1名でサポート 4. 慶応大
3	11:20-13:00	ステップ2/3 リスクの特定 リスクの評価	1. 軽い復習：(5分) 2. ステップ2演習 (30分) 3. ステップ3演習 (30分) 4. 発表 2グループ (5分/グループ) 5. 講評 (1-2分/グループ)	1. 東北大 2-3. Facilitator：1名 Advisor:1名でサポート 5. 東北大 名古屋大 京都大
4	13:00-	昼食		
5	14:00-15:30	ステップ4 リスクのコントロール	1. 軽い復習：(5分) 2. 演習 (40分) 3. 発表 2グループ (5分/グループ) 4. 講評 (1-2分/グループ)	1. 国がん東 2. Facilitator：1名 Advisor:1名でサポート 4. 国がん東
6	15:45-16:45	WG3作成リスク 管理表紹介	1. 説明 (30分) 5. 意見交換 (30分)	1. 千葉大 3. 全員
7	16:45-17:00	Summing up	1. まとめ 6. Q&A	1. 大阪大 4. 全員

主催：千葉大学医学部附属病院、大阪大学医学部附属病院 共催：臨床研究中核病院

【問い合わせ先】 yuko.yamahara★dmi.med.osaka-u.ac.jp (★を@に変えてください)